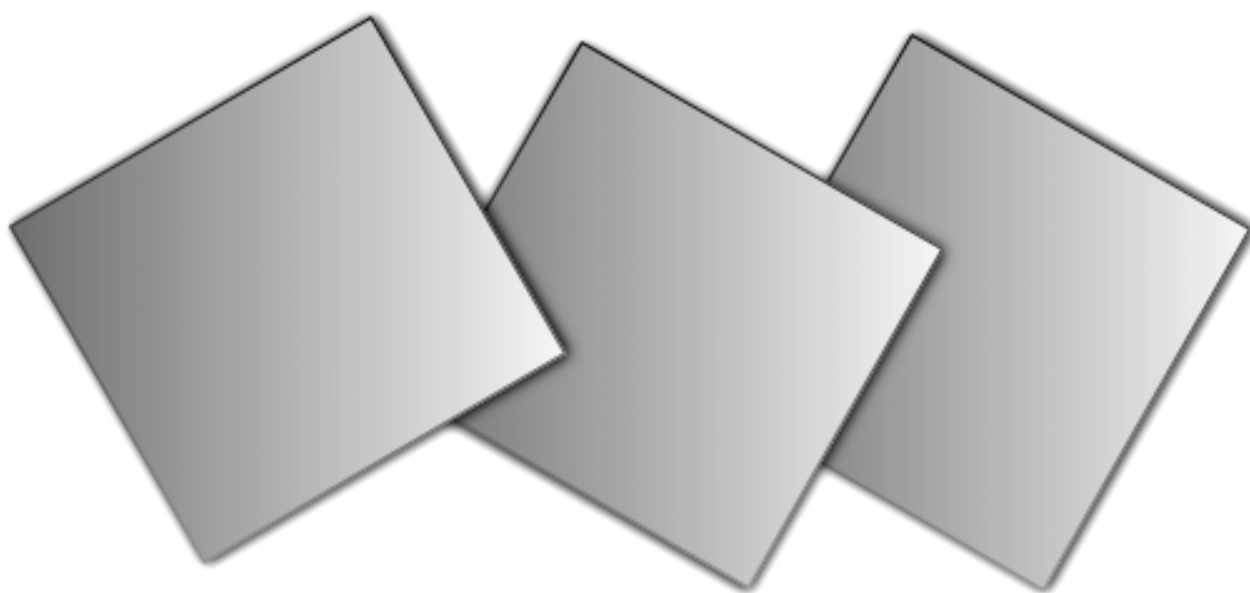


□座振替くん 活用ガイド

Ver 1. 2



ZAIN Software

ご注意

1. このソフトウェアの著作権は、ZAIN Softwareにあります。
2. このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは出来ません。
3. このソフトウェアはコンピューター台につき一セット購入が原則となっております。
4. このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
5. このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
6. このマニュアル（活用ガイド）のバージョンは、ソフトウェアのバージョンに対応しています。
7. Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

目次

第一章	ようこそ口座振替くんへ	1
	● 口座振替くんが動作するコンピュータは？	2
	● セットアップはどうして行うの？	3
	● さあ、起動しましょう	5
	● 再インストールと削除は？	8
第二章	口座振替サービスの概要	9
	● 口座振替くんができること	10
	● どんなふうにつかうの？	11
第三章	基本的な操作	12
	● 基本的なキーの使い方	13
	● 基本的な入力画面の構成	15
	● 入力文字と入力操作	16
第四章	事前登録	17
	● 貴社コード／貴社口座の登録	18
	● 請求先マスタの登録	20
	● グループ名の登録	23
第五章	口座振替データの作成	24
	● 口座振替データの抽出と作成	25
	● 口座振替データの保存と取り出し	27
	● 口座振替データの変更	29
	● 口座振替データの印刷	30
第六章	口座振替依頼フロッピーの作成と結果確認	31
	● 口座振替依頼フロッピーの作成	32
	● 口座振替処理結果の確認	33
第七章	こまったときには	35
	● よくあるご質問	36
	● F A Xお問合わせ用紙	38

改定履歴

この章では、口座振替くんをセットアップして起動するまでを説明します

- 口座振替くんが動作するコンピュータは？
- セットアップはどうして行うの？
- さあ、起動しましょう
- 再インストールと削除は？

□座振替くんが動作するコンピュータは？

□座振替くんは市販されているWindowsパソコンで動作します。

動作させる前に、ハードディスクやネットワークディスクにインストールするようにして下さい。MOなどにもインストールできますが、再インストールやアンインストールする場合に制限があります。

パソコンの種類は？

□座振替くんはWindowsパソコンでのみ動作します。コンピュータに以下いずれかのオペレーティングシステムがインストールされていることを確認して下さい。

- ・ Windows 95, 98, 98 SE, Me
- ・ Windows NT 3.51, 4.0
- ・ Windows 2000, XP

表示するディスプレイは？

□座振替くんは、画面のサイズを解像度に合わせて自動で拡張します。そのため640×400ピクセル以上の解像度が必要です。800×600ピクセル以上の解像度を推奨します。

使用するプリンタは？

□座振替くん印刷する場合の用紙サイズはA4です。ご使用のプリンタがこのサイズに対応していなくてはなりません。印刷しなければ、プリンタは必要ありません。

作成できるフロッピーは？

□座振替くんで作成できるフロッピーは、以下の種類です。

いずれもMS-DOS形式（FAT）でフォーマットされていなければなりません。

- ・ 3.5インチ2HDフロッピー（1.44MB）
- ・ 3.5インチ2DDフロッピー（640KB, 720KB）

プログラムの提供媒体は？

□座振替くんは、フロッピーとCD-Rで提供されます。ご使用のパソコンにフロッピーまたはCDドライブが必要です。

メモリはいくら必要？

□座振替くんとサポートツールで、50MB程度のメモリがあれば動作します。

ハードディスクの空きは？

インストールするためには、2MB程度の空きディスクエリアが必要です。

顧客マスタや保存するデータが増えれば、更に2MB程度の空きディスクエリアが必要です。

セットアップはどうして行うの？

口座振替くんを使用するために、まずは口座振替くんをインストールします。

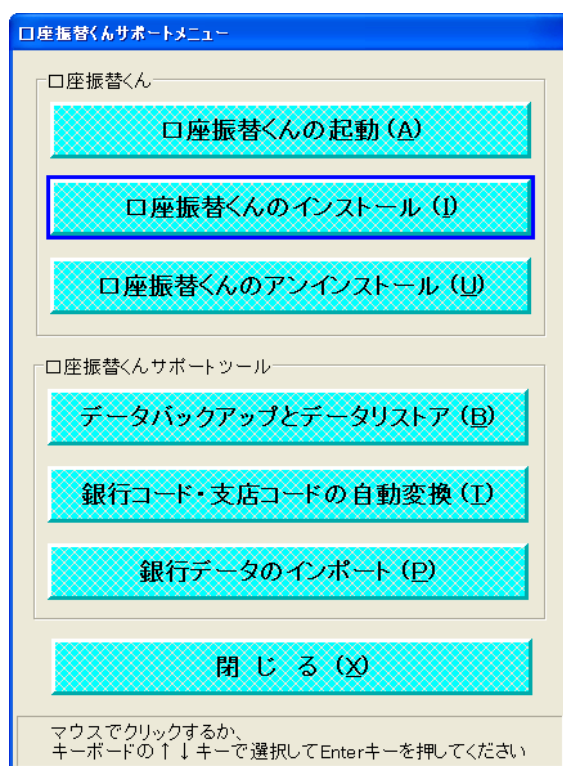
口座振替くんサポートCDには口座振替くん専用のインストーラが入っています。画面の指示に従うだけで、簡単にインストールできます。（詳しくは、サポートCDユーザーズガイドをご覧ください）

はじめに

まず、口座振替くんサポートCDをCDトレイに入れます。暫くすれば、自動的にサポートメニューが表示します。

さあ、インストール

口座振替くんサポートメニューの口座振替くんのインストール（I）を、マウスで左クリックするか、キーボードの上下矢印キーで選択してEnterキーを押して下さい。



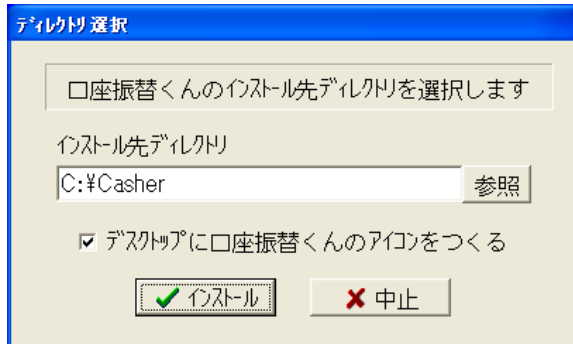
インストーラが動作して、セットアップ画面が表示します。

ブルーバックの画面のうえに、ようこそ画面がでましたか？

著作権表示を確認して、「次へ」ボタンを押して下さい。

手順は簡単！

ようこそ画面を確認したら、ディレクトリの選択画面になります。口座振替くんをインストールするディレクトリをここで設定します。直接ディレクトリを入力するか、参照ボタンを押してディレクトリを選択して下さい。



デフォルト値はC:\¥Casherディレクトリです。

口座振替くんではないけど、まったく同じディレクトリがあると上書きしますので注意して下さい。

あとはインストールボタンを押すだけ！。

インストールを確認するダイアログボックスがでますので、「はい」ボタンを押します。

(インストールは、ファイルをCDから読み込みますのでしばらく時間がかかります)

正常にインストールされたら、「正常にインストールしました」とダイアログボックスがでますので、「Ok」ボタンを押して下さい。

これで完了です！。コンピュータを再起動する必要はありません。

<ご注意>

Windows NT, 2000, XPにインストールする場合は、プログラムをインストールできる権限（アドミニストレータ権限）が必要です。

さあ、起動しましょう

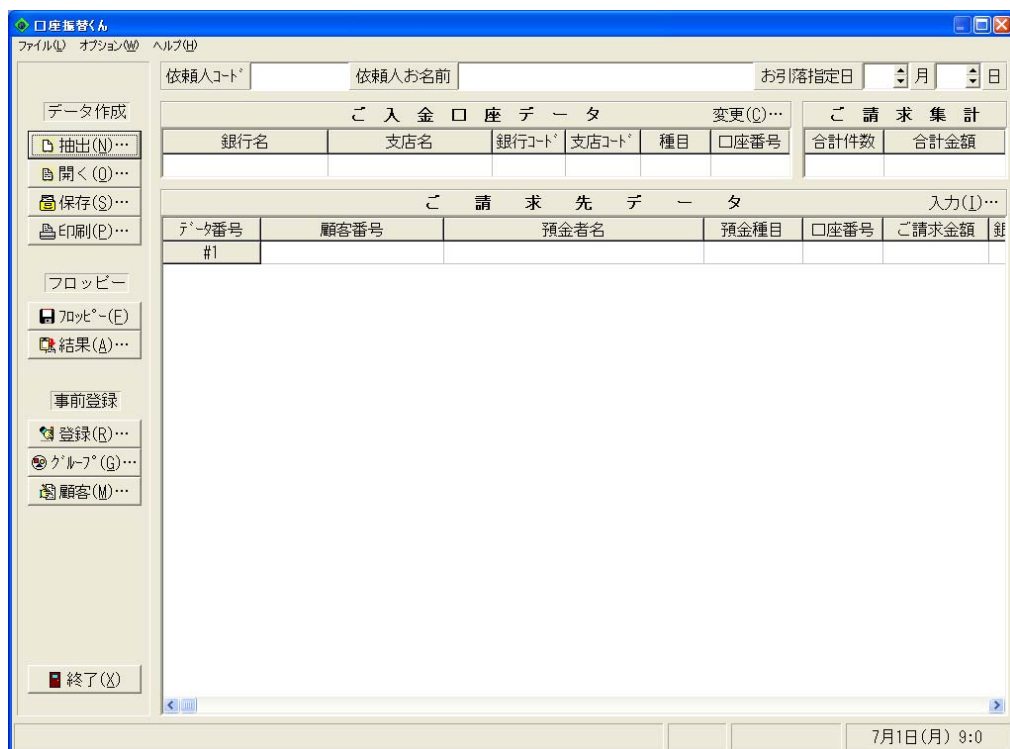
口座振替くんをインストールすれば、プログラムが起動できるようになります。

起動するには

以下のいずれかの方法で、プログラムを起動します。

- デスクトップに口座振替くんのアイコンがある場合は、マウスで左ダブルクリックするか、マウスで選択してEnterキーを押します。
- スタートボタンのプログラムから、口座振替メニューにある口座振替くんをマウスで選択します。
- 口座振替くんサポートCDをCDトレイに入れて、サポートメニューにある口座振替くんの起動(A)を、マウスで左クリックするか、キーボードの上下矢印キーで選択してEnterキーを押します。

以下のような、機能ボタンと口座振替データを表示する口座振替くんのメイン画面が表示します。表示しましたか？

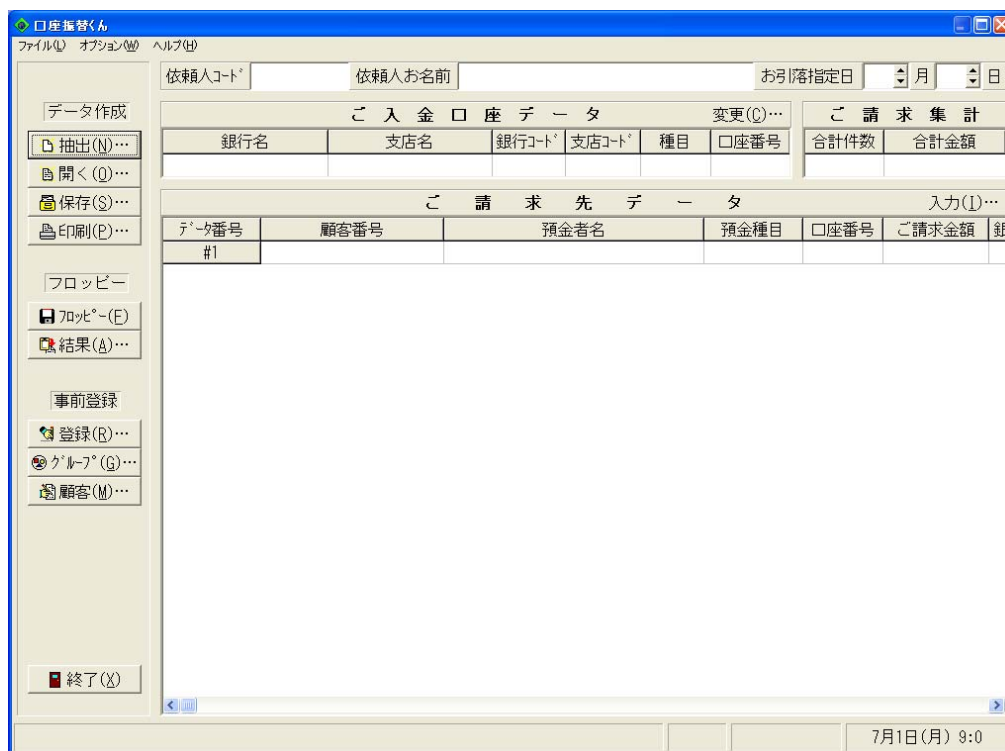


終了するには

ボタンのグループにある終了ボタンを、マウスで左クリックするか、Alt + Xキーを押します。データを変更していれば、‘終わっても良いですか?’と聞いてきますので、良ければそのまま終了して下さい。

メイン画面の構成

メイン画面は、各機能を選択するボタンと作成中の口座振替データを表示する部分から構成されています。



- 機能を選択するボタン
左側に各画面や印刷およびフロッピーの機能を選択するボタンがあります
上部に、ボタンと同じ機能のメニューとカタカナ入力切替のオプションがあります
- 貴社コードや貴社口座の表示
右側上部に、口座振替する貴社コードや貴社口座を表示しています
変更ボタンで、事前登録された別のデータに変更することができます
- 請求先データの表示
右側下部に、口座振替するご請求先のデータを表示しています
ご請求金額は、直接変更したり入力補助画面から変更することができます
- 集計データの表示
ご請求先の集計データを右上部に表示しています
- お引落指定日の表示
口座振替するお引落指定日を右上部に表示しています
お引落指定日は、変更することができます
- 状態の表示
下部に、口座振替データが変更されたかどうかの状態、データの作成元および現在時刻を表示しています。

再インストールと削除は？

再インストールは、インストールするディレクトリを変えたり、プログラムを新しく入替えます。
削除（アンインストール）は、口座振替くんをコンピュータから取除きます。全てのデータは消去されますので、ご注意ください。

再インストールは？

再インストールは、口座振替くんとその他のプログラムをすべて終了してから行って下さい。

再インストールの手順は、初期インストールと同じです。全ての作成したデータは引継がれます。
インストール先ディレクトリには、前回インストールしたディレクトリが既に入っています。
（インストール先ディレクトリで最後の¥は付けても付けなくても構いません）
インストール先ディレクトリを変えれば、元のディレクトリから新しいディレクトリに、作成したデータが引継がれます。（元がMOなどのリムーバブル装置では、引継がれません）
全ての作成したデータを初期化したい場合は、アンインストール（下記参照）してから、インストールして下さい。

削除（アンインストール）は？

削除は、口座振替くんとその他のプログラムをすべて終了してから行って下さい。
削除（アンインストール）は、全ての口座振替くんのデータを消去しますのでご注意ください。

まず、口座振替くんサポートCDをCDトレイに入れます。暫くすれば、自動的にサポートメニューが表示します。

口座振替くんサポートメニューの口座振替くんのアンインストール（U）を、マウスで左クリックするか、キーボードの上下矢印キーで選択してEnterキーを押して下さい。
アンインストーラが動作すれば、レッドバックの画面のうえに、アンインストールの確認画面が表示します。あとは、アンインストールボタンを押すだけ。
正常にアンインストールされたら、‘正常にアンインストールしました’とダイアログボックスがでますので、「Ok」ボタンを押して下さい。（MOなどリムーバブル装置のファイルは削除されません）
これで完了です！。コンピュータを再起動する必要はありません。

<ご注意>

Windows NT, 2000, XPからアンインストールする場合は、プログラムをアンインストールできる権限（アドミニストレータ権限）が必要です。

第二章 □座振替サービスの概要

この章では、□座振替くんを使った全体の流れを説明します

- □座振替くんができること
- どんなふうにつかうの？

口座振替くんができること

口座振替くんは、口座振替依頼用のフロッピー作成が簡単にできるように作られています。顧客マスターを作ってちょっと抽出することや、一度作ったデータを保存したり開くことができます。データ伝送で口座振替することはできませんので、ご注意ください。

事前登録 — あらかじめ貴社コードや顧客マスターを登録できます

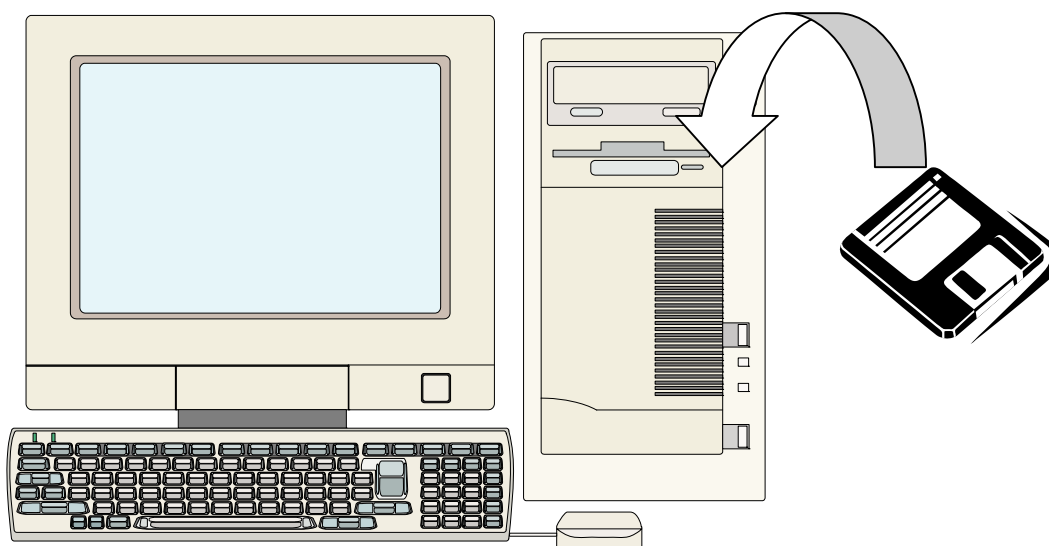
貴社コードや顧客マスターを事前に登録しておくことで、抽出ボタン一つで貴社データとグループにある顧客データの抽出ができます。顧客マスターには、決まった額のご請求額も入力できますので、あとは変更する額を入力するだけで、口座振替用のフロッピー作成ができます。

データ作成 — 口座振替データを作成したり、保存することができます

事前登録してあるデータからの抽出や、表示している口座データの保存および保存されているデータの取出しができます。以前のデータを再利用するときに便利です。

フロッピー — 口座振替データを記録したフロッピーを作成したり、その内容を表示できます

口座振替くんの表示しているデータで、フロッピーを2枚作成します。作成したフロッピーや、口座振替処理後のフロッピーの内容を表示することができます。



どんなふうにつかうの？

口座振替くんは、事前登録したデータを取り出しご請求金額を修正してフロッピーを作成する、という使い方をします。

最初に事前登録をします — 事前登録

- 貴社コード／貴社口座登録画面を使って、貴社コードや貴社口座を登録します。このデータは口座振替サービスをお取引銀行と契約されたときの情報です。契約用紙をみて正確に入力して下さい。
- 請求先マスタ登録画面を使って、口座振替するご請求先のデータを登録します。毎月のご請求金額が決まっているときは、ご請求金額も入れておけば便利です。
- グループ登録画面を使って、グループ名称を登録します。グループ名称は、グループ#にどのようなデータが入っているかの控えです。入れなくてもかまいません。

口座振替データを作成します — データ作成

- 抽出画面で、グループ#とお引落指定日を指定します。
 - 貴社コードと貴社口座を取り出します。
取り出すデータは、優先使用にチェックしたデータです。
 - 請求先マスタからグループ#のご請求先データを抽出します。
- 抽出したら、メイン画面に抽出したデータが入ります。メインの画面で、ご請求金額を修正します。
- 抽出ではなく、保存しているデータを取り出して修正してすることもできます。

口座振替データを記録したフロッピーを作成します — フロッピー

- メイン画面で口座振替データを作成したら、フロッピーボタンを押します。フロッピーを入れれば、それで出来上りです。作成するフロッピーは、全て消してから書き込みますので、注意して下さい。

お取引銀行から返却された処理結果を確認します — フロッピー（処理結果）

- お取引銀行から返却されたフロッピーを入れて、処理結果ボタンを押します。処理結果が色替えされて表示します。結果が一目瞭然！

この章では、基本的なキーの使い方や入力画面の構成について説明します

- 基本的なキーの使い方
- 基本的な入力画面の構成
- 入力文字と入力操作

基本的なキーの使い方

口座振替くんでは、Windowsパソコンで一般的に使用できるマウス操作とキー操作が基本です。口座振替くんのマウス操作では、左シングルクリックのみを使用します。

<入力項目の移動と選択>

マウスを使う： マウスカーソルを移動させて、入力したい項目の上で、左クリックします

キーボードを使う： 入力ボックスや表に直接入力する場合は、Enterキーで次の項目に移動できます。

Windowsパソコンでは通常はTabキーを項目移動に使用しますが、入力ボックスや表に直接入力する場合は、Enterキーの方が使いやすいようになっています。

Tabキー（次の項目）、Shift+Tabキー（前の項目）

（注）Windowsパソコンでは、マウスを使用すればダイレクトに入力フォーカスが切替わりますが、キーボードを使用するときは入力フォーカスのあるところにキー入力されます。表をキーボードによりスクロールさせる場合も、入力フォーカスが表にあることが必要です。

<入力項目への入力>

入力項目を選択して（上記）から、キーボードを使用します。入力ボックスや表に直接入力する場合は、入力後Enterキーを押します。

入力項目が移動することで、入力の確定が行われます。

入力を取り消す場合は、項目移動をする前に、ESCキーを押します。

<表の選択>

マウスを使う： マウスカーソルを移動させて、選択したい項目の上で、左クリックします

キーボードを使う： 表にフォーカスがある状態で、項目の移動と選択ができます。

上/下矢印キーで前/次の項目に移動できます。

PageUp/PageDown キーでページ毎に前後に移動できます。

Home/End キーで先頭/最終に移動できます。

表に直接入力できる場合は、Enterキーで次の項目に移動できます。

<ボタンを押す>

マウスを使う： マウスカーソルを移動させて、入力したいボタンの上で、左クリックします

キーボードを使う： 現在フォーカスのあるボタン(ボタンの回りが点線で囲まれている)は、
Enterキーを使用すれば、ボタンが押せます。

ESCキーは、‘取消’ボタンや‘いいえ’ボタン、‘閉じる’ボタンに割当てられています。

ボタンに下線付きの文字(ショートカット)が表示されていれば、文字をキー入力します。(Altキーを押しながら文字キーを押します)

入力ボックスや表に、直接入力していない場合は、Altキーを押さずに、文字キーのみでもボタンが押せます。

(註) その場面で使用できないボタンは淡色表示して押すことはできません。

<アプリケーションの切り替え>

マウスを使う： マウスカーソルを移動させて、別のアプリケーションの画面上で左クリック
します

キーボードを使う： Altキーを押しながら、Tabキーを押します

(註) 口座振替くんの画面は、同時に使用できないようになっています

基本的な入力画面の構成

口座振替くんで入力する画面は大きく分けて2種類あります。貴社データ／貴社口座登録や請求先マスター登録のように入力ボックスに入力する場合と、表に直接入力する場合です。多項目のデータを入力する場合は入力ボックスで入力して、表で確認するようになっています。

<表に直接入力する画面>

マウスまたはキーボードで入力するデータ項目を選択して、直接入力します。カーソルキーが移動した時点で入力できるようになっています。キーボードでデータを入力後、Enterキーや上下矢印キーで項目を移動します。

表に直接入力する場合は、カナキーや日本語入力の自動切り替えは行われません。

<入力ボックスに入力する画面（例：貴社コード／貴社口座登録画面）>

基本的なキーの使い方で説明した項目移動を使って、入力項目を移動します。

入力項目の移動は、データ移動ボタン（先頭・前・次・最終ボタン）でも移動できます。

前ボタンと次ボタンはマウスで押しつづけると、連続して項目移動ができます。

データ番号	依頼人コード	銀行名	支店名	種目	口座番号
#1	1234567890	ジャパン	和光	当座	1234567
#2					
#3	0987654321	三菱ジャパン	和光	その他	2456879
#4					
#5					

- ・入力項目を表示します
- ・現在選択されているデータ番号がすぐに分かります
- ・項目にデータを入力します
- ・入力後はEnterキーを押すと次の項目に移動します
- ・入力後に項目移動すると、登録ボタンと取消ボタンが有効になります

最後のデータ番号まで入力して次キーを押せば、自動的に新しいラインが表示して入力できます。

（請求先マスター登録画面の場合）

入力後に登録ボタンを押さないと、入力はファイルに登録されません。

入力後に取消ボタンを押せば、前回登録後の入力データをすべて取消することができます。

入力文字と入力操作

口座振替くんでは、全銀協で定められている文字のみを入力できます。入力する項目により異なりますが、半角英数字、半角カタカナ、一部記号が入力できます。半角文字は大文字のみ可能です。全角文字や小文字は入力できませんので、ご注意下さい。

<数字の入力項目>

0～9（半角）が入力できます。

（例）依頼人コード、銀行コード、支店コード、口座番号、ご請求金額

<英数字の入力項目>

0～9（半角）、A～Z（半角大文字）が入力できます。

（例）顧客番号

<英数字・カタカナの入力項目>

0～9（半角）、A～Z（半角大文字）、ア～ン（半角大文字）、`°（半角）、
¥、.、「」（ ） - / * & \$（半角）が入力できます。

（例）依頼人お名前、銀行名、支店名、預金者名

（註）-（カタカナ）は全銀協で定められている文字では有りませんが、入力できます。
登録ボタンを押した時に自動的に、-（半角）に変換して格納します。

メイン画面のメニューにあるオプションにより、入力方法を切替えることができます。オプションをマウスでクリックし、更にカタカナ入力をマウスでクリックすることで、カタカナ入力モードと英字入力モードを切替えます。カタカナ入力がチェックが付いていれば、カタカナ入力モードです。

<カタカナ入力モード>

カタカナ入力モードの場合は、データ入力時は常に半角入力になります。

数字もしくは英数字の入力項目ならば、自動的に半角英数字入力になります。

英数字・カタカナの入力項目ならば、自動的に半角カナ入力になります。

<英字入力モード>

英字入力モードの場合は、入力項目によりデータ入力が異なります。

数字もしくは英数字の入力項目ならば、自動的に半角英数字入力になります。

英数字・カタカナの入力項目ならば、他の英数字・カタカナの入力項目で入力した状態を復元します。（自動的にかな漢字変換ソフトがオン/オフします）

この章では、事前登録として最初に登録するデータについて説明します

- 貴社コード／貴社口座の登録
- 請求先マスタの登録
- グループ名の登録

貴社コード／貴社口座の登録

口座振替サービスをご利用になるためには、あらかじめお取引銀行と契約された貴社の口座情報を登録しておく必要があります。口座振替くんでは登録したデータを取り出して、口座振替データを作成します。貴社コード／貴社口座で登録するのは、次の項目です。

銀行とご契約された依頼人情報： 依頼人コード・依頼人お名前・フロッピーファイル名

銀行とご契約された貴社口座情報：

銀行名・銀行コード・支店名・支店コード・預金種目・口座番号

(注) 最大5データまで入力できますが、データの抽出で使用されるのは優先使用チェックのついているデータ、または優先使用チェックが全てついてなければデータ#1のデータです。

貴社のコード／口座を登録・追加・変更しましょう

1. メイン画面の事前登録にある登録ボタンを押し、貴社コード／貴社口座の登録画面を表示させます

データ番号	依頼人コード	銀行名	支店名	種目	口座番号
#1	1234567890	株式会社	支店	当座	1234567
#2					
#3	0987654321	株式会社	支店	その他	2456879
#4					
#5					

<項目の入力桁数Max>

- ・ 依頼人コード：10桁（数字）
- ・ 依頼人お名前：40桁（英数字・カタカナ）
- ・ フロッピーファイル名：8桁
- ・ 銀行名：15桁（英数字・カタカナ）
- ・ 銀行コード：4桁（数字）
- ・ 支店名：15桁（英数字・カタカナ）
- ・ 支店コード：3桁（数字）
- ・ 口座番号：7桁（数字）

(注) 入力可能な文字は、
入力文字と入力操作を参照して下さい

2. 口座振替サービスでお取引銀行と契約した情報を入力したり変更します。数字項目の場合は自動的に数字モードにカナ項目の場合は自動的にカナモードになります（カタカナ入力モードの場合）。入力後Enterキーで次の項目の入力ができます。必要であれば、データ番号を移動させて複数のデータ番号のデータを入力したり変更します。削除ボタンを押せば、現在のデータ番号のデータが全て消去されます。

これらのデータは、登録ボタンか取消ボタンを押すまでは、未確定の状態です。

3. 入力して項目を移動すれば、登録ボタンと取消ボタンが押すことができるようになります。このボタンは一括で登録するか一括で取消するかのボタンです。入力が終わったら、登録ボタンを押してデータを確定させます。全て取消す場合は、取消ボタンを押します。
4. 一覧ボタンは、銀行データを入力する補助に使用します。一覧ボタンを押せば銀行コード選択画面が表示します。



- ・ 入力する銀行データにラインを移動させて、選択ボタンを押します
- ・ 取消ボタンを押せば、銀行データは入力されません
- ・ 削除ボタンを押せば、選択している銀行データが削除されます
- ・ コードまたは名前を選択して並替ボタンを押せば、銀行データが並び替わります

5. 銀行データを入力した時、一覧にない銀行データの場合は自動的に登録されます。（銀行名・銀行コード・支店名・支店コードがすべて入力されて、一覧の銀行データと異なっている場合）
そのデータは銀行データを入力する補助に使えます。
6. 登録ボタンか取消ボタンを押して入力を確定させれば、入力終了ボタンを押して画面を閉じます。（登録した貴社コード／貴社口座は、抽出するかメイン画面から変更したときに反映されます）

請求先マスタの登録

口座振替サービスをご利用になるためには、請求先の口座情報を登録した請求先の名簿(請求先マスタ)をあらかじめ作成しておかなくてはなりません。請求先はあとで効率よく抽出できるように、請求日や内容などを元にしたグループ分けをして登録します。口座振替くんでは登録したデータを取り出して、口座振替データを作成します。請求先マスタで登録するのは、次の項目です。

振替依頼のある顧客口座情報： 預金者名・
銀行名・銀行コード・支店名・支店コード・
預金種目・口座番号
貴社で管理されている顧客情報： 顧客番号・ご請求金額・所属グループ

(注) メモリの許す限りの顧客データを入力できます。

顧客マスタを登録・追加・変更しましょう

1. メイン画面の事前登録にある顧客ボタンを押し、顧客マスタの登録画面を表示させます

データ番号	顧客番号	預金者名	預金種目	口座番号	ご請求額
#1	1234567890	キヌリン ジェンウエイ	普通	7345683	1,000
#2		セブン オフ ナン	当座	7894567	3,654
#3		トクカー	従業員預り	1236549	5,000
#4		トム パリス	当座	6789432	23,456,789
#5	ABCDEFGHIJKLM	シヨウ ルク ビカド	納税準備	2345678	6,000
#6		ツキツク	普通	1234567	5,630
#7		チヤコチ	普通	4567890	6,387
#8		ペラナ	当座	2345678	1,234
#9		アナ カラー	当座	3456789	
#10		カクレ トロイ	普通	4567891	6,987

《データ番号: #1》 先頭(F) 前(B) 次(N) 最終(L)

顧客番号: 1234567890
預金者名: キヌリン ジェンウエイ
銀行名: キナツキ 銀行コード: 1260
支店名: ホンテン 支店コード: 001
預金種目: 普通 口座番号: 7345683
ご請求金額: 1000 円
所属グループ: #1 #2 #3 #4 #5 #6 #7 #8 #9 #10

登録(B) 取消(C) 削除(D) 入力終了(E)

変更したら、登録ボタンを押してください

<項目の入力桁数Max>

- 銀行名：15桁（英数字・カタカナ）
- 銀行コード：4桁（数字）
- 支店名：15桁（英数字・カタカナ）
- 支店コード：3桁（数字）
- 口座番号：7桁（数字）
- 預金者名：30桁（英数字・カタカナ）
- 顧客番号：20桁（英数字）
- ご請求金額：10桁（数字）

(注) 入力可能な文字は、
入力文字と入力操作を参照して下さい

2. 顧客とご契約した口座振替情報を入力したり変更します。数字項目の場合は自動的に数字モードにカナ項目の場合は自動的にカナモードになります（カタカナ入力モードの場合）。

顧客番号をご使用にならなければ、入力不要です。

ご請求金額が毎月決まっていれば、ここで入力しておくとも後で入力せずに済み便利です。

ご請求金額に桁を区切るカンマを入力することはできません。

所属グループは請求先データの所属するグループすべてにマウスでチェックをします。所属グループには10グループまで同時に所属できます。グループする分けする必要がなければ、チェックしなくてもかまいません。どのグループにも所属しなくてもかまいません。

（グループ番号の上にマウスを移動させると、グループ名が表示します）

必要であれば、データ番号を移動させて複数のデータ番号のデータを入力したり変更します。

Enterキーを押していくと、最終データであれば空白のご請求先が追加され、新しくデータ入力ができるようになります。（最終データで次ボタンを押すと、空白のご請求先が追加されます）

削除ボタンを押せば、現在のデータ番号のデータが全て消去されます。

これらのデータは、登録ボタンか取消ボタンを押すまでは、未確定の状態です。

（重要） 請求先データには同じ顧客を重複して入力しないで下さい！。

3. 入力して項目を移動すれば、登録ボタンと取消ボタンが押すことができるようになります。このボタンは一括で登録するか一括で取消するかのボタンです。入力が終わったら、登録ボタンを押してデータを確定させます。全て取消す場合は、取消ボタンを押します。取消ボタンは、並び替え結果にも有効です。
4. 一覧ボタンは、銀行データを入力する補助に使います。一覧ボタンを押せば銀行コード選択画面が表示します。



- ・ 入力する銀行データにラインを移動させて、選択ボタンを押します
- ・ 取消ボタンを押せば、銀行データは入力されません
- ・ 削除ボタンを押せば、選択している銀行データが削除されます
- ・ コードまたは名前を選択して並び替ボタンを押せば、銀行データが並び替わります

5. 銀行データを入力した時、一覧にない銀行データのときは自動的に登録されます。（銀行名・銀行コード・支店名・支店コードがすべて入力されて、一覧の銀行データと異なっている場合）

そのデータは銀行データを入力する補助に使えます。

6. 並替ボタンを押すと、請求先マスタの並べ替え画面が表示します。請求先マスタを並べ替えて見やすく表示できます。開始を押せば、並べ替え方法でチェックした順に並び替えます。この結果は登録ボタンを押すまで、取消すことができます。

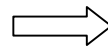
- 並べ替えの順は —
数字・文字（英字・アイウエオ順）の順
- 銀行名・支店名は —
銀行名・支店名を一連の文字列として並べ替えます
- グループ番号は —
チェックしたグループをキーにして並べ替えます

<ヒント>

並べ替えを何度か行なえば、並べ替え方法を組み合わせることが出来ます。

たとえば、銀行名・支店名→預金者名で並べ替えるには、預金者名で並べ替えをした後に銀行名・支店名で並べ替えをします。

7. 印刷ボタンを押せば、請求先マスタの印刷を選択する画面が表示します。印刷するグループを選択して、プレビューボタンを押します。印刷やプリントイメージの保存はプレビュー画面で行います。



顧客番号	預金者名	銀行名	支店名	種目	口座番号	ご請求額
125678901234567890	0952/0907	777	三菱東京UFJ	普通預金	12345678901234567890	1,000
3234	0952/0907	0953	普通		1234567	
445678	0952/0907	0954	普通		1234567	
567890	0952/0907	0955	普通		1234567	
678901	0952/0907	0956	普通		1234567	
789012	0952/0907	0957	普通		1234567	
890123	0952/0907	0958	普通		1234567	
901234	0952/0907	0959	普通		1234567	
012345	0952/0907	0960	普通		1234567	
123456	0952/0907	0961	普通		1234567	
234567	0952/0907	0962	普通		1234567	
345678	0952/0907	0963	普通		1234567	
456789	0952/0907	0964	普通		1234567	
567890	0952/0907	0965	普通		1234567	
678901	0952/0907	0966	普通		1234567	
789012	0952/0907	0967	普通		1234567	
890123	0952/0907	0968	普通		1234567	
901234	0952/0907	0969	普通		1234567	
012345	0952/0907	0970	普通		1234567	
123456	0952/0907	0971	普通		1234567	
234567	0952/0907	0972	普通		1234567	
345678	0952/0907	0973	普通		1234567	
456789	0952/0907	0974	普通		1234567	
567890	0952/0907	0975	普通		1234567	
678901	0952/0907	0976	普通		1234567	
789012	0952/0907	0977	普通		1234567	
890123	0952/0907	0978	普通		1234567	
901234	0952/0907	0979	普通		1234567	
012345	0952/0907	0980	普通		1234567	

8. 登録ボタンか取消ボタンを押して入力を確定させれば、入力終了ボタンを押して画面を閉じます。

グループ名の登録

請求先マスタでグループ分けをしているグループの名前を登録します。グループ名称を登録することで、グループの管理が判りやすくなります。ただし現在のところ、グループ名称を登録しなくても特に不都合なことはありません。

グループ名を登録・追加・変更しましょう

1. メイン画面の事前登録にあるグループボタンを押し、グループの登録画面を表示させます。

グループNO	グループ名
#1	25日請求分
#2	20日請求分
#3	15日請求分
#4	5日請求分
#5	1日請求分
#6	30日請求分
#7	特別請求分
#8	
#9	
#10	

入力する場所にカーソルを移動し入力します。
入力後、Enterキーを押すか矢印キーを押して
項目を移動します。

(註) グループ名の制限は半角で 255 文字までで
すが、表示できる範囲にとどめて下さい

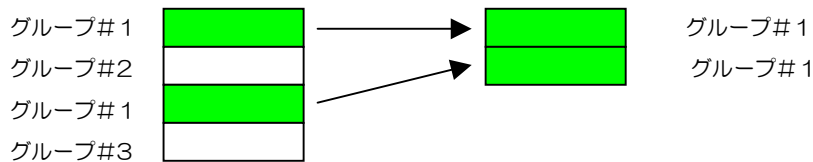
2. グループ名を入力したり変更した後、登録する場合は登録ボタンを押します。全て取消す場合は取消ボタンを押します。

この章では、事前登録したデータや保存したデータを使用して、□座振替データを作成する方法を説明します

- □座振替データの抽出と作成
- □座振替データの保存と取り出し
- □座振替データの変更
- □座振替データの印刷

口座振替データの抽出と作成

請求先マスタからグループの請求先データを抽出します。グループに所属している請求先がすべて取り出されます。この抽出したデータをもとにご請求金額を変更して口座振替データを作成します。新たに顧客データを追加する場合は、請求先マスタに追加することになりますのでご注意ください。



今回必要なグループの請求先を抽出しましょう

1. メイン画面のデータ作成にある抽出ボタンを押し、抽出の確認画面を表示させます

The screenshot shows a dialog box titled '抽出の確認' (Confirmation of Extraction). The main text reads: '★ グループに登録されている請求先を抽出します' (★ Extract request data registered in the group). Below this, there is a section for '抽出グループ' (Extraction Group) with a radio button for '全て' (All). A table lists group numbers and names:

グループNO	グループ名
<input type="radio"/> #1	25日請求分
<input type="radio"/> #2	20日請求分
<input type="radio"/> #3	15日請求分
<input type="radio"/> #4	5日請求分
<input type="radio"/> #5	1日請求分
<input type="radio"/> #6	30日請求分
<input type="radio"/> #7	特別請求分
<input type="radio"/> #8	
<input type="radio"/> #9	
<input type="radio"/> #10	

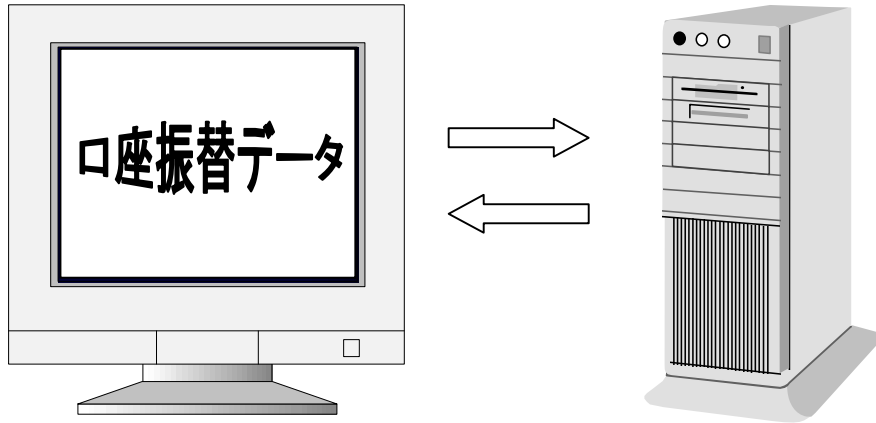
Below the table, there is a date field 'お引落指定日' (Debit Designation Date) set to '7' month and '25' day. At the bottom, there are two buttons: '抽出(Y)' (Extract Yes) and 'いいえ(N)' (No). A footer note says: 'グループを選択して“抽出”を押してください。お引落指定日はメイン画面で後で変更できます。' (Please select a group and press "Extract". The debit designation date can be changed later in the main screen.)

2. 抽出グループから抽出するグループNOをマウスで選択します。
お引落指定日を入力して、抽出ボタンを押します。優先使用の貴社データもしくはデータ#1の貴社データと指定した抽出グループの全ての請求先が抽出され、メイン画面に抽出結果が表示します。抽出するグループを「全て」と指定した場合は、どのグループにも属していない請求先も含め全て抽出されます。ご請求データの中で、請求先マスタにご請求金額が入っていない場合やご請求金額が0となっている場合は、メイン画面に水色で表示します。

3. 必要であれば、ご請求金額を変更してください。ご請求金額の変更方法は、口座振替データの変更の項をご参照下さい。
4. あとは、この結果を印字したりフロッピーを作成するだけですが、説明は該当の項をご参照下さい。

口座振替データの保存と取り出し

一度抽出して作成した口座振替データを、保存したりそのデータを取り出したりできます。取り出したデータは抽出したデータと同様に、ご請求金額などを変更することができます。



保存するデータは12データまでです。どのように保存することもできます。
(たとえば、ひと月毎に保存など)

口座振替データを保存しましょう

1. メイン画面のデータ作成にある保存ボタンを押し、口座振替データの保存画面を表示させます

保存NO	保存名	保存日時	お引落指定日
#1	一月分振替	02/01/21 10:00	01/25
#2			
#3			
#4			
#5			
#6			
#7			
#8			
#9			
#10			
#11			
#12			

2. 保存する番号にカーソル移動させて、保存名を入力します。保存ボタンを押せばカーソルがある番号のところへ保存されます。保存日時とお引落指定日は自動的に付与されます。

3. 保存しない場合や保存名を入力したけれど取消したい場合は、取消ボタンを押します。全ての変更が取消されメイン画面に戻ります。
4. 保存している口座振替データを削除するには削除ボタンを押します。選択されている口座振替データが削除されます。取消ボタンを押しても元には戻りません。

口座振替データを取り出しましょう

1. メイン画面のデータ作成にある開くボタンを押し、口座振替データの表示画面を表示させます



2. 取出しする番号にカーソル移動させて、開くボタンを押します。確認ダイアログで‘はい’とすれば、データを取り出します。
3. このデータのご請求金額を変更して、フロッピー依頼データを作れます。ご請求金額の変更方法は、口座振替データの変更の項をご参照下さい。
4. この結果を印字したりフロッピーを作成する説明は、該当の項をご参照下さい。

口座振替データの変更

口座振替フロッピーを作成するには、抽出した口座振替データや取出した口座振替データを、メイン画面または入力補助画面で変更します。どちらで入力しても同じ結果になります。

直接入力で口座振替データを作成しましょう

1. メイン画面のご請求金額に入力項目を移動します。金額を直接入力して（カンマなどを付けずに数字のみ入力します）、Enterキーを押すか上下矢印キーを押して項目移動します。今回請求しない場合は、ご請求金額をDelキーで消去するか0にして項目移動します。ご請求金額を入力すれば白色表示し、Delキーで消去したり0にした場合は水色表示します。ご請求金額を入力してEnterキーを押せば、ご請求件数（金額が入っているデータ数）とご請求合計が右上の集計結果の欄に表示されます。表示している金額には、千円毎にカンマが付いて表示します。
口座振替フロッピーを作成する時は、ご請求金額の入っている（白色表示している）ご請求先だけが、フロッピーに作成されます。
2. 入力補助画面を表示している場合は、入力補助画面にご請求先データが同時に表示します。

入力補助画面で口座振替データを作成しましょう

1. ご請求先データのタイトルの横にある入力ボタンを押して、入力補助画面を表示します。入力補助画面が表示していれば、このボタンは閉じるボタンになるので、閉じる時もこのボタンを押します。

《データ番号: #1》 顧客番号		1234567890		先頭 前 次 最終	
銀行名	みずほ	銀行コード	1260	預金種目	普通
支店名	本店	支店コード	001	口座番号	7345683
預金者名	株式会社 エンジェイ		ご請求金額	20000	円

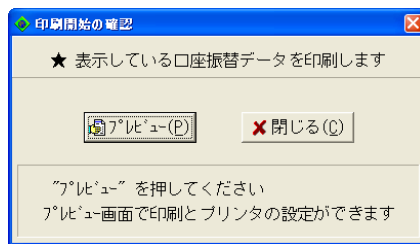
2. 入力補助画面で、今回のご請求金額を入力したり（カンマなどを付けずに数字のみ入力します）、今回請求しない場合はDelキーでご請求金額を消去するか0にします。ご請求金額に入力すれば、メイン画面のご請求金額も同時に変更されます。入力後Enterキーを押すか上下矢印キーで項目移動して下さい。
メイン画面で表示するデータ形式や表示色は、上記の直接入力の項を参照して下さい。

口座振替データの印刷

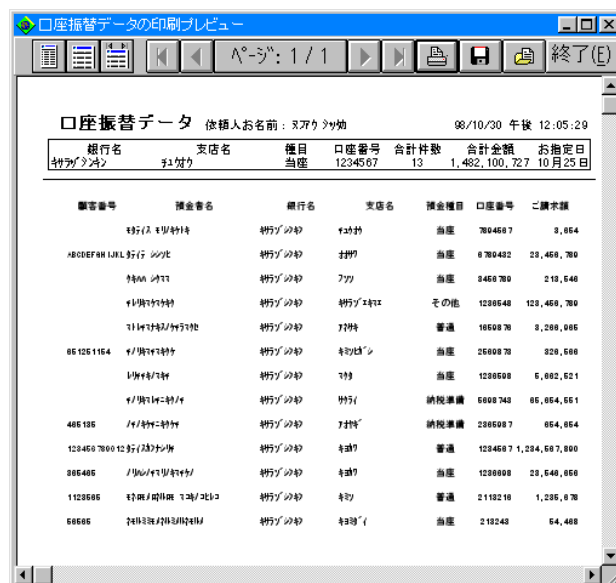
メイン画面に作成した口座振替データを確認したり、記録に残しておくために印刷することができます。印刷するためには、プリンタが Windows 環境で使用できることが前提です。

作成した口座振替データを印刷しましょう

1. メイン画面のデータ作成にある印刷ボタンを押し、印刷開始の確認画面を表示させます



2. 印刷開始するにはプレビューボタンを押して下さい。印刷やプリントイメージの保存はプレビュー画面で行います。



- 印刷するには、レポート印刷ボタンを押して、印刷ダイアログボックスから印刷します。印刷するプリンターをFAXドライバーにすれば直接FAXすることもできます。
- 印刷イメージの保存は、レポート保存ボタンで行ないます。印刷イメージの取り出しはレポート読込ボタンで行ないます。

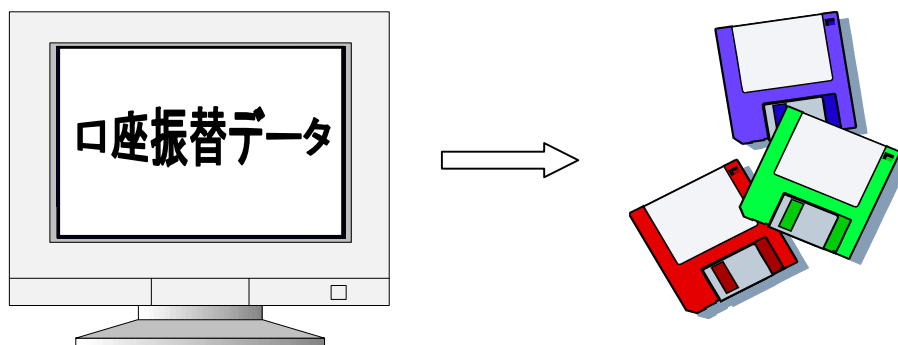
第六章 口座振替依頼フロッピーの作成と結果確認

この章では、作成した口座振替データから依頼フロッピーを作成する方法と、口座振替処理結果の確認方法を説明します

- 口座振替依頼フロッピーの作成
- 口座振替処理結果の確認

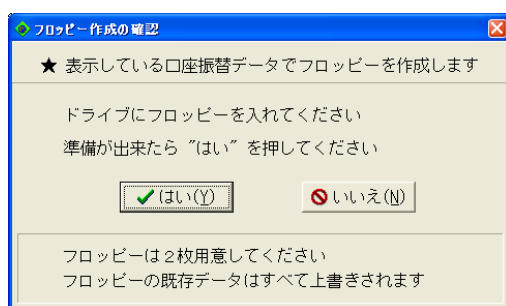
口座振替依頼フロッピーの作成

作成してメイン画面に表示している口座振替データをもとに、フロッピーにその口座振替依頼データを作成することができます。また、フロッピーの内容を表示して確認することができます。



口座振替依頼フロッピーを作成しましょう

1. メイン画面に口座振替データが作成されていることを確認して下さい。
フロッピーに作成する口座振替依頼データは、ご請求金額の入っている（白色表示している）ご請求先だけです。
2. メイン画面のフロッピーにあるフロッピーボタンを押し、フロッピー作成の確認画面を表示させます

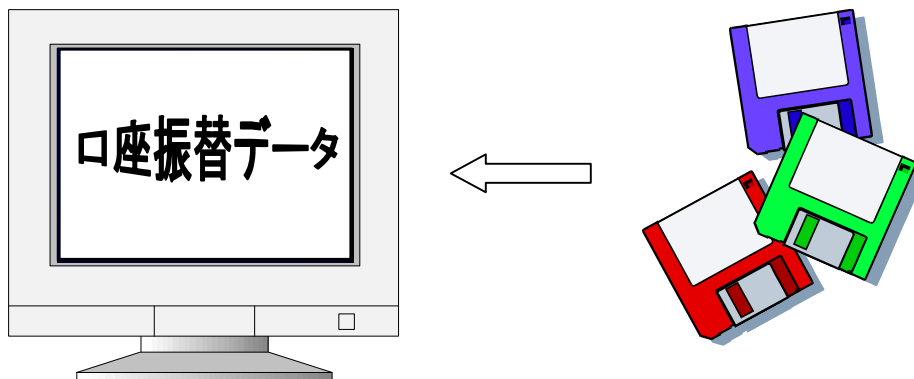


※ MS-DOS形式で下記いずれかにフォーマット済のフロッピーを2枚ご用意下さい
(3.5インチ2HD1.44MB)
(3.5インチ2DD640KB)
(3.5インチ2DD720KB)

3. フロッピードライブにフロッピーを入れて、‘はい’のボタンを押して下さい。すぐにフロッピー作成を開始します。フロッピーのプロテクトは外しておいて下さい。また、フロッピーの内容は全て消去してから書き込みますので、注意して下さい。
書き込むフロッピーは、A, B, C...ドライブの順に自動認識します。
4. 一枚のフロッピーを作成し終わったら、2枚目のフロッピーを作成するかを問い合わせます。
2枚目のフロッピーを作成する場合は、別のフロッピーを入れて‘はい’を押して下さい。

口座振替処理結果の確認

フロッピーに作成した口座振替依頼データの内容や、お取引銀行で処理された口座振替処理結果の内容を確認することができます。



口座振替処理結果を確認しましょう

1. メイン画面のフロッピーにある結果ボタンを押します。フロッピーをドライブに入れるように要求しますので、フロッピーをドライブに入れて‘はい’のボタンを押して下さい。読み込むフロッピーは、A、B、C...ドライブの順に自動認識します。
2. フロッピーが正常に読めた場合は、フロッピーの内容を口座振替処理結果画面に表示します。

ご入金口座データ							合計		振替済み		振替不可	
銀行名	支店名	種目	口座番号	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
特ダテツキ	チヨウ	当座	1234567	26	127,830,253	0	0	0	0	0	0	

ご請求先結果データ						
データ番号	顧客番号	預金者名	預金種目	口座番号	ご請求金額	振替結果
#1	1256789	クイカ	従業員預り	1234567	23,456	
#2		スアウ	納税準備	0023456	34,567	
#3		チトシホキ	普通	0012345	6,785	
#4		リマカキ	当座	0023456	355,676	
#5		クイカ	当座	0067894	23,456,789	
#6		チテス	当座	0789456	3,654	
#7		ケルンクマ	当座	0345678	3,564	
#8		スアウ	普通	0456789	356	
#9		トシキク	普通	0456789	356	
#10		チトシホキ	普通	0789456	35,333	
#11		シキマク	納税準備	0012345	35,366	
#12		シホナ	当座	0234567	363,763	
#13		スアウタラセ	普通	0789456	3,636,345	
#14		マクホ	普通	1234567	363,453	
#15		リマカキチテス	当座	9632158	35,345	
#16		ツマシタナリマ	納税準備	2365498	3,436	
#17		ムキキナリカケルリト	当座	1236549	34,333	
#18		テスカキク	普通	0123456	274,745	
#19		スアウ	普通	0123564	24,562	
#20		123654	従業員預り	0123654	26,456	

口座振替依頼フロッピーの場合は、すべて白色表示します。

口座振替処理結果のフロッピーについては、正常に振替された請求先データについては、振替結果は空白で白色表示します。

口座振替処理で正常に振替されなかった請求先データについては、振替結果に理由を付けて赤色表示します。

3. 確認したら、表示終了ボタンを押すかESCキーを押して画面を閉じます。

この章では、どうしてもわからない操作やお問合わせについて説明します。作成したフロッピーのデータについては、お取引銀行に直接お問い合わせください。

- よくあるご質問
- FAXお問合わせ用紙

よくあるご質問

お問い合わせの前に、以下の質問をご確認下さい。Q&A形式で、ありがちな質問に答えています。

Q1. ローマ字入力で半角カタカナを入力したいのですが？

A. メニューのオプションにあるカタカナ入力のチェックをはずして、英字入力モードにしてください。ご使用のかな漢字変換ソフトを有効（半角/全角キー）にして、言語バーの入力モードを半角カタカナにしてください。もしくはひらがな・カタカナを入力した後にF8キーを押すと半角カタカナになります。一度かな漢字変換ソフトを有効にすると、英数字・カタカナの入力項目に入る毎に、かな漢字変換ソフトが以前のモードでオンになります。

Q2. 預金者名や依頼人お名前に漢字を使いたいのですが？

A. 口座振替くんでは、漢字を使用できません。項目毎に全銀フォーマットのデータのみを入力できるようになっています。詳しくは、基本的な操作の入力文字と入力操作をご覧ください。

Q3. カナ入力で半角カタカナの‘ー’が入力できません。

A. 半角カタカナの‘ー’は、全銀協で定められている文字ではありません。
バージョン1.1以前の口座振替くんでは、代わりに半角英数字のマイナス‘-’を入力してください。（テンキー右側のマイナスを使用してください）
バージョン1.2以降の口座振替くんでは、自動的に半角英数字のマイナス‘-’に補正します。

Q4. 口座振替くんをMOにインストールしましたが、アンインストールできません。

A. リムーバブル装置からのアンインストールでは、メニューなどは削除されますが、ファイル削除には制限を設けています。エクスプローラでディレクトリごと削除してください。

Q5. メイン画面でご請求金額を入力しましたが、水色のままで合計件数や合計金額に加算されません。

A. 入力キャレット(カーソル)をEnterキーもしくは上下矢印キーで項目移動させて下さい。それでも変わらない場合は、入力データにカンマや空白が含まれていないか、チェックしてください。数字のみの入力データを受け付けます。

- Q6. 口座振替データを抽出する時の、依頼人データやご入金口座はどこで入力するのですか？
- A. 貴社コード／貴社口座登録で登録している優先使用のデータ（丸のついているデータ）を自動的に取り出します。優先使用のデータが無ければデータ番号#1のデータを取り出します。
- Q7. 貴社コード／貴社口座登録でフロッピーファイル名を変更しましたが、作成したフロッピーのファイル名が変わりません。
- A. フロッピーファイル名を変更したら、メイン画面の貴社データを変更するボタンから、貴社データを変更してください。抽出する時は、常に最新のデータで作成しますので、抽出後に変更ボタンで変更する必要はありません。
- Q8. 振替依頼フロッピーを作成しようとしたのですが、「ファイルが削除できないので、フロッピーを削除できませんでした」というダイアログボックスが出て作成できません。
- A. 削除できないファイル名を表示した後にこのダイアログが表示します。フロッピーのプロテクトを外すか、ファイルの読込専用をエクスプローラから解除、またはファイルをエクスプローラから削除してください。それでもメッセージが出る場合は、フォーマットしたフロッピーをご使用ください。
- Q9. 口座振替くんで作成した振替依頼フロッピーの内容を確認したいのですが？
- A. 作成した振替依頼フロッピーをドライブに入れて、メイン画面の結果ボタンを押してください。振替依頼フロッピーの内容が、全て白色表示されます。
- Q10. 口座振替処理済みフロッピーの印刷機能がありませんが？
- A. 銀行から返却される口座振替処理済みフロッピーには、通常では口座振替処理結果報告書が添付されます。

FAXお問い合わせ用紙

ご質問等がありましたら、下記の用紙をコピーして必要事項をご記入の上、FAXにてお問い合わせ下さい。折り返し弊社よりご連絡申し上げます。

ザインソフトウェア宛

FAX： 0439-50-1109

御社名		御部署	
御氏名	(ふりがな)		
TEL		(内線)	
FAX		E-Mail	
お問い合わせソフトウェア	<input type="checkbox"/> 座振替くん Ver1.1		
使用OS (丸をつけて下さい)	Windows95, Windows98, WindowsMe WindowsNT3.51, WindowsNT4.0 Windows2000, WindowsXP		
コンピュータの機種名		コンピュータのメーカー名	
使用機器	ディスプレイ (解像度:) フロッピー (MB) プリンター (機種名:) メモリ (MB) その他 ()		
お問い合わせ記入欄 (できるだけ詳しくご記入下さい)			

改定履歴

1998年7月 バージョン1.0リリース

2002年7月 バージョン1.1リリース

2008年7月 バージョン1.2リリース